

「第56回 ギャラクシー賞」CM部門 優秀賞を受賞！

～ 当行CM「南都家の一族」が地方銀行として初めて受賞しました！～

南都銀行（頭取 橋本 隆史）は、5月31日（金）、第56回「ギャラクシー賞 CM部門」（主催：放送批評懇談会*）において優秀賞を受賞しました。

「ギャラクシー賞」は、放送文化に貢献した優秀な作品に対し贈られる賞で、地方銀行として当行が初の優秀賞受賞となります。

先般の「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞 最優秀賞」に続き、非常に名誉ある賞を受賞しました。

当行は、本年5月よりショーウィンドーポスターにて「生み出せ、南都。お客さまと未来をつくる」を宣言しており、当行ならではの付加価値の創造や提供を行うことを目指しています。今後ともより一層、地域に根付く銀行として尽力してまいります。

*放送批評懇談会：特定非営利活動法人／NPO放送批評懇談会

詳細は以下のとおりです。

■当行の受賞項目

ギャラクシー賞	放送批評懇談会が日本の放送文化の質的な向上を目的とし、1963年に創設した賞で、今年56回目。放送業界において最も権威ある賞とされている。
CM部門 優秀賞	CM部門にノミネートされた13作品の中から、「大賞」と「優秀賞」「選奨」の3賞が選出されるが、優秀賞を受賞。

■受賞理由

家族の間に軋轢を生むこともある遺産相続問題の諸側面を描く、疑惑と強欲渦巻く骨肉のドラマシリーズ。役者の表現力とハラハラさせられる展開は圧巻で、強烈な印象を残し、相続について考えさせられるCMとなっている点を高く評価されました。



優秀賞トロフィーと表彰状



受賞作品 「南都家の一族」

【本件に関するお問い合わせ先】 経営企画部 甲村 0742-27-1599